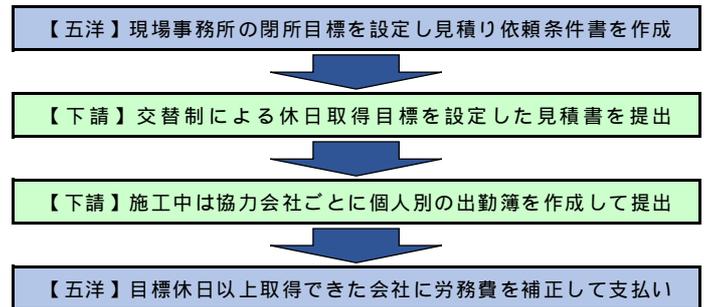


交替制による技能労働者の目標休日取得時の労務費補正

～ 労務費補正取引制度～

見積依頼条件書に現場の閉所パターンを明示し、現場の閉所目標以上の休日取得目標を宣言した協力会社の技能労働者が、個人ベースで休日取得目標以上の休日確保を達成した場合、労務費を割増し補正して、一次協力会社に支払う制度。

【労務費補正取引のフロー】



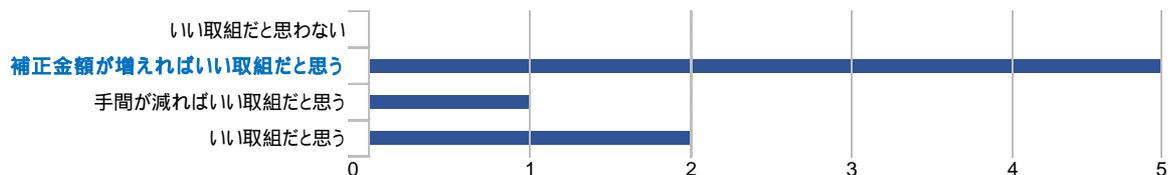
2019年度の振り返り

【交替制による技能者の休日取得（個人ベース4週6休以上）の労務費補正取引結果】

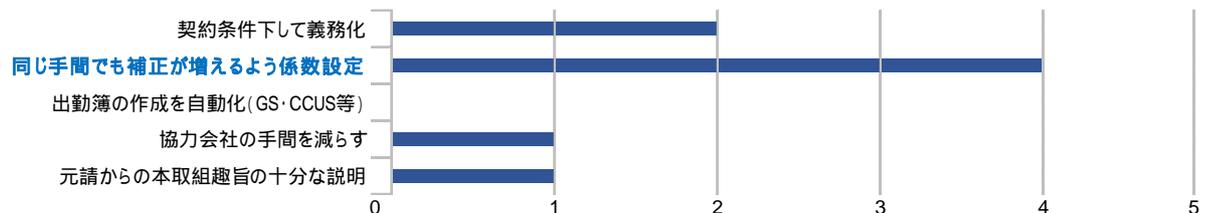
	土木	建築	合計
対象現場数	100 現場	26 現場	126 現場
宣言現場数	18 現場	7 現場	25 現場
取組会社数	23 社	13 社	36 社
出勤簿提出	12 社	11 社	33 社
補正費支払	5 現場（147万円）	2 現場（48万円）	7 現場（195万円）

< 協力会社アンケート結果 >

Q 本取組みを実際に行って、どのように思われましたか？



Q 労務費補正取引の運用を拡大するため、最も効果があると思われる方法はどれですか？



2020年度の取り組み

- ・ 本制度の普及へ、建設キャリアアップシステム（CCUS）の導入促進
- ・ 補正係数の改定

【現状の補正係数（国交省基準）】

休日取得目標	4週6休	4週7休	4週8休
現場閉所パターン	4週5休+1交替休 4週4休+2交替休	4週6休+1交替休 4週5休+2交替休 4週4休+3交替休	4週7休+1交替休 4週6休+2交替休 4週5休+3交替休 4週4休+4交替休
4週4閉所	1.01	1.03	1.05
4週5閉所	1.01	1.03	1.05
4週6閉所	-	1.02	1.04
4週7閉所	-	-	1.02
4週8閉所	-	-	-

【補正係数の改定】

休日取得目標	4週6休	4週7休	4週8休
現場閉所パターン	4週5休+1交替休 4週4休+2交替休	4週6休+1交替休 4週5休+2交替休 4週4休+3交替休	4週7休+1交替休 4週6休+2交替休 4週5休+3交替休 4週4休+4交替休
4週4閉所	1.06	1.08	1.10
4週5閉所	1.06	1.08	1.10
4週6閉所	-	1.07	1.10
4週7閉所	-	-	1.10
4週8閉所	-	-	1.05